

# WWL 東京研修に行ってきました

8月7日（月）、8日（火）に WWL 事業の一環で東京研修に行ってきました。

1日目は JICA 地球ひろばと SDG s の取組を盛んに行っている企業を訪問しました。JICA 地球ひろばではワークショップを行い、青年海外協力隊の活動や発展途上国の現状について学びました。



## 感想

- 今まで見たことのない貧しい国での生活の再現などをたくさん見ることができて、私が知らない暮らしの形はたくさんあるのだと感じた。そこで、よりよい解決策を見つけるためにも、もっとたくさん発展途上国での暮らしについて深く知ることが大切だと思った。
- 青年海外協力隊の参加資格や具体的に何をすることが分かった。いくつものカテゴリーに分けて活動していることを初めて知った。自分でも参加できることに驚いた。

企業訪問ではマルハニチロ株式会社と大正製薬株式会社へ分かれて訪問し、各企業での SDGs の取り組みについて学びました。また、企業の取り組みに対して、本校生徒の意見を聞いていただきました。その後、訪問した企業で学んだことをまとめ、発表をしました。





**大正製薬**

**リポビタンD**  
Lipoactin Vitamin 製品コード

約400種類ある商品の中で売上げNo.1の  
リポビタンDもリポビタンDのオメガ3も  
リポビタンDもリポビタンDもリポビタンDも  
リポビタンDもリポビタンDもリポビタンDも  
リポビタンDもリポビタンDもリポビタンDも

自分の健康は自分で守る  
"セルフ  
メディケーション"

背景 少子高齢化 → 高齢者の医療費の大半が税金  
で支払われる  
⇒ 軽度の不調は自分で手当てする **大切**

会社の工夫 ① 商品の通信販売 ② 自動販売機

SDGsへの取り組み

- ・ピンの軽量化
- ・QRコード
- ・商品化しなかった数品・包装袋のリサイクル
- 売り込む → 会社にとてもメリット!!

トリスルベパルとしてリサイクル  
加齢に伴っての活性酸素の除去、  
水資源削減  
・モノラルソフトでCO<sub>2</sub>削減

・宇宙食にも!!  
・防災備蓄にも!!  
・海外でも販売も!!

・アルミ缶に再資源化  
・kgの軽量化によりCO<sub>2</sub>削減量 廃棄物量削減

**マルハニチロ**

☆ **Make Sea Happy!**

現在 マイクロプラスチックは全世界で約800万トン  
集まったゴミは **3.3トン**

① マイクロプラスチックの量の膨大さを再確認させる  
② 小さい子どもたちの環境教育  
③ 1つの企業がやることで他の企業や日中、世界中に広がる  
⇒ **初めは3.3でも広がれば大きな力になる!**

☆ **では、それを広めるためには...?**  
自分たちの意見 ① SNSを使う → トップが男性  
② 商品のパッケージの裏に情報をのせる  
例) グラタン商品の占いの部分にのせる  
③ イベントとして開催し、グループごとに集めた  
ゴミの量を争わせる → 景品は2つ2面...

☆ **まとめ** マルハニチロはこれらの活動を他の企業  
や日中に広げていこうと考えている。初めは小さいながらも  
なれば大きな力になるから、まずは企業内に広めたいとおし  
ている。他にも、身近な人にもこのような問題を知らせて、  
きっかけを作りたいと存在になりたい。

☆ **食品ロス対策**  
にんじんの皮などの食品廃棄物  
→ 鶏の飼料や肥料、かぼちゃの皮電 (再生燃料) 製造  
→ 鶏の飼料や肥料、かぼちゃの皮電 (再生燃料) 製造  
→ 鶏の飼料や肥料、かぼちゃの皮電 (再生燃料) 製造

**感想**

**大正製薬**

○SDGsにこだわり過ぎず、企業そのものが社会貢献をしていくという意識でやっていく中で、いろんな活動がSDGsに繋がっていることを知った。企業は利益を追求するだけではないということに感銘を受けた。

○少子高齢化社会において、将来の若者の負担を減らすためにもセルフメディケーション（自分の健康は自分で守る）の考え方が大切だと学んだ。

**マルハニチロ**

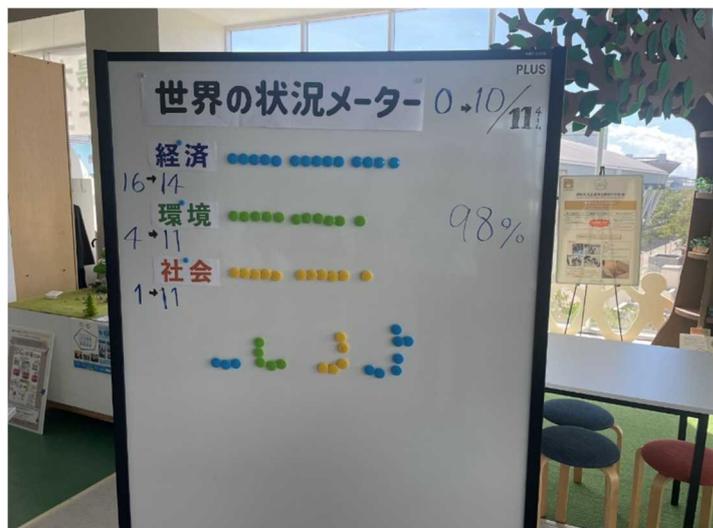
○年功序列から実力主義へ移行したり、男性の育児休暇を推奨したりと、男女のブランクを縮めようとする取り組みがされており、とても参考になった。

○クリーンアップ活動「Make Sea Happy!」を実施しているが、企業内でも参加してくれる人がなかなか少ないと知った。みんなで協力することの難しさを感じた。

○プラスチック削減について改善案があってもコストの問題でできないことが多いと学んだ。環境問題と企業の利益のバランスを考えなければならぬので難しいと思った。

2日目は Small Worlds Tokyo と日本科学未来館へ行きました。

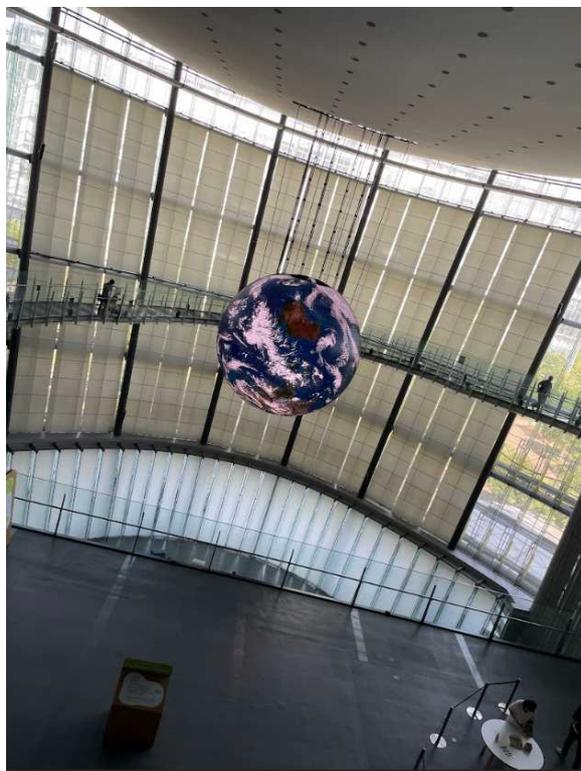
Small Worlds Tokyo ではシミュレーションカードゲーム「2030SDGs」を体験しました。SDGs を達成するには協力が必要不可欠であることをゲーム内の活動から学びました。



### 感想

- SDGs は“誰 1 人取り残さない”ことが大切だということを再確認できた。
- SDGs の 17 の目標はすべて繋がっており、1 つに絞るのではなく同時解決が大切であることを学んだ。
- 何かをすごく良くしようとする発想は大事だが、その分、他のところにマイナスが出てしまうならば、それは良い判断とは言えない。何事もバランスを重視していくことが大切だと思った。

日本科学未来館ではさまざまな展示を見学しました。特にプラスチックごみに関する展示では研究者たちの意見に加えて、小学生など、来館者の素朴な疑問が載せられており、とても参考になりました。



### 感想

- SNS を用いた「Pirica」（ピリカ）というごみ拾い活動を初めて知った。日本科学未来館に行かなければ知らないままだったので、新しいことを知れて本当に良かった。ピリカについてもっと調べたい。
- 今後、技術が進歩すると音楽・情報・通信・移動・計算の分野で人工知能が人間を上回ることを知った。そうなったときに、人工知能は人間に対して悪い影響を与えるのか疑問に思った。
- 仮想空間のようなものが実現したら、見た目も性別も人間であるかどうかとも関係なくなり、ジェンダー平等という言葉もなくなるかもしれないと思った。

2日間の東京研修はとても充実したものになりました。特に企業訪問では普段知ることのできない企業の話や意見を拝聞し、貴重な経験となりました。研修で学んだことを活かし、今後も探究活動を行っていきたいと思います。